

# 2015年春闘要求

# 団結して良い賃金・労働条件を勝ち取ろう！

## 第40期 第1回中央委員会

2015年2月8日(日)9時、201号室にて第40期第1回中央委員会が開催されました。

今回の中央委員会では、先日の明番集会で組合員のみなさんから出して頂いた意見を、2月5日(木)の執行委員会にて討議し、「2015年春闘要求(案)」を提案致しました。

筒井副執行委員長より「皆さんは組合員486名の代表として選ばれた16名です。自覚を持って発言をしてください」と開会の挨拶があり、続いて議長・書記の選任を行いました。

議長には鈴木正徳氏、書記には高田知義氏が選任されました。

福島書記長より、「12月27日に退職された元中央委員の名塚雄二氏に代り、神村成氏(5151)を中央委員に任命し、補充することを2月5日の執行委員会で決定しました」との報告がありました。

菊池執行委員長より、神村成氏に中央委員の「任命証」が手渡されました。

神村成氏が加わり、定数16名中、出席14名、欠席2名、委任状2通と出欠状況の報告がありました。

「組合規約第18条④中央委員会は構成員の3分の2以上の出席を以て成立し、議事は出席中央委員の過半数の賛成で決し、可否同数の場合は議長がこれを決する。」と鈴木議長が、第1回中央委員会が成立していることを宣言しました。



挨拶をする菊池執行委員長



神村成氏に任命書を手渡す菊池執行委員長



新中央委員 神村成氏



組合員の代表として真剣に討議する中央委員の皆さん

### 【菊池執行委員長の挨拶】

「おはようございます。明けのところが、苦労様です。タクシーの情勢では、国交省が「特定地域の指定基準」を示してきましたが、内容は東京・名古屋や地方都市を意図的に外す為の基準を出してきました。1月31日には改正法の目的である「労働者の賃金・労働条件の改善」を無視して、東京も含む全国の70%以上の地域が特定地域に指定されない基準が強行されました。このような行政の姿勢は絶対に許しません。東洋交通では一昨年の11月に賃金改定した後、全体的に売上が底上げされ、日本交通のグループの中でも台あたりの營收がトップクラスで、収益もかなり上がっていると聞いています。世の中の情勢が厳しい中で、東洋交通ではとても良い状況であることに違いはありません。今回の春闘要求も実現に向けて進めていきたいと思っておりますので、審議をお願いします。」と述べました。

続いて、福島書記長より【2015春闘要求(案)】について、先日の明番集会で組合員の方から出して頂いた意見をまとめ、2月5日の執行委員会で討議し、変更

した内容も合わせて提案されました。

### 2. 労働補償の要求

- ①「羽田定額」「成田定額」「TDR定額」は、メーター料金で賃金計算を行うこと。
- ②「A空転」の補償は、迎車料金も含め營收に入れる方式に変更すること。

### (変更案)

- ①「羽田定額」「成田定額」「TDR定額」は待機時間も含めて、法令どおりのメーター操作を行い、メーター料金で賃金計算を行うこと。
- ②全ての無線空転は完全補償とし、迎車料金も含め營收に入れる方式に変更すること。

- 4. 「一律3割の減車」を行うよう、その先陣を切ると共に、「3割の減車」を他社にも働きかけること。

- 5. スタッドレスタイヤの4輪装着の要求(12月～3月)

- 4. 公共交通機関としての義務と責任を果たす為、12月～3月の期間はスタッドレスタイヤを常時4輪装着すること。

- (変更案) 順序の入れ替え(4、5の入れ替え)

- 4. スタッドレスタイヤの4輪装着の要求(12月～3月)

- 公共交通機関としての義務と責任を果たす為、12月～3月の期間はスタッドレスタイヤを常時4輪装着すること。

- 5. 「一律3割の減車」を行うよう、その先陣を切ると共に、「3割の減車」を他社にも働きかけること。

- (全ての春闘要求については、裏面に記載致します。)

### 【質疑応答】

●失効分の有給買い取りについて、明番集会でたくさん意見が出ていましたが、春闘要求には入れなかったのですか？

### (執行部)

今回は要求を見送りました。一昨年の賃金改定で、4ヶ月51勤務乗務した者に対し、1ポイント5,000円を支給することになっていきます。年間で3回ポイントがつけば15,000円が支給されるということになります。有給を使用しない人には、賃金面での評価を出しています。

東洋交通の場合は、現在有給の取得率が7割ほどあります。今後、有給の取得率もつと下がり、失効する有給が増えた時には要求に入れたらと思います。

裏面に続く